

第二章 バーチャル・リアリティ

1 それはスーパー・サンデーから始まった ..... 1 2

2 モデルを見極める ..... 2 8

3 哲学者の石 ..... 4 2

4 仮想世界への扉 ..... 5 5

第三章 創造性豊かなプログラム

5 モデル、それとも本物? ..... 6 8

6 創世機械 ..... 8 2

7 電子ソロバン ..... 9 2

8 進化する芸術 ..... 10 3

9 シミュレーションのリアリズム ..... 11 8

10 バブル、急騰、そして破産 ..... 12 6

第三章 意外性の科学

- 11 複雑系が残す指紋..... 1 3 8
- 12 パラドックスか不安定性か..... 1 5 3
- 13 予想と証明..... 1 7 0
- 14 大切な関係..... 1 8 6
- 15 創発に見る法則性..... 1 9 5

第四章 人工世界へ

- 16 ミクロな世界のマクロな反応..... 2 0 6
- 17 生命は生きることをどう学ぶか..... 2 3 0
- 18 コンピュータの中の社会..... 2 5 8

第五章 複雑系の回廊

- 19 モデルの教訓..... 2 7 6
- 20 現代版、バスカルとフェルマー..... 2 9 6

訳者あとがき..... 3 2 2

索引..... 3 2 7